



食品ロス削減の取組紹介



vol.31

たねやグループ (近江八幡市)

食品リサイクルの取組み

当社はお菓子の製造と販売を行っています。2000年に制定された食品リサイクル法に対応するために計量機を導入し、食品残さだけで測定項目を7項目設け、飼料化や堆肥化を推進してきました。同法で定められたリサイクル率95%を達成し、98%を目標に日々廃棄物の削減に取り組んでいます。

2008年に起こったリーマンショックで困窮されていた、愛荘町にあるサンタナ学園には、少しでもお役に立ちたいという思いから、可食ながらも廃棄することとなった食品を提供しています。2020年にはフードバンク滋賀様とも提携させていただきました。



バームクーヘン MIMI

自社の取組みでは、今までは飼料としてリサイクルしていた、バームクーヘンを丸太からカットする際に出る“みみ”の部分を商品化し、「MIMI」として販売しています。また、生地がへこんでいたり、焼きムラがあったり、すこし不揃いになってしまった栗饅頭は、かたちや表情はちがっても素材を活かしたおいしさは変わらない「ふぞろい 栗饅頭」として、大きさなどが規格外となってしまったリーフパイは「今できることリーフパイ」としてそれぞれ販売しています。今後も少しでも捨てられる物を減らし、地球環境に配慮したお菓子づくりを通じてその豊かさを守り続けます。



ふぞろい 栗饅頭



たねやグループ

住所:滋賀県近江八幡市北之庄町615-1
TEL:0748-33-6666 FAX:0748-31-3800
HP:https://taneya.jp/
設立:1872年 資本金:9000万円
業種:食品製造業・小売業



経営企画室
リーダー 木田幸司 さん

「輸入してまで捨てる国、日本」食料自給率が40%であるにもかかわらず、毎日一人あたりお茶碗一杯分の食品廃棄があるという事を聞き、大変ショックを受けました。法律での取組みだけでなく、それ以上にモラルが問われているのではと思います。事業者だけでなく、毎日の個人での取組みとの両輪で食品ロスを削減し、食品ロス0を目指しましょう。

三方よし!!でフードエコ・プロジェクトとは…

滋賀県では、近江商人が昔から大切にしていた、売り手よし・買い手よし・世間よしの「三方よし」の精神をもとに「三方よし!!でフードエコ・プロジェクト」に取り組んでいます。ちょっとした心がけで売り手よし!買い手よし!環境よし!と誰もが笑顔で「よし!!」となるプロジェクトに、ぜひご協力ください。



「三方よし!!でフードエコ・プロジェクト」に関するお問い合わせ
滋賀県琵琶湖環境部循環社会推進課
TEL:077-528-3477 FAX:077-528-4845

よっしーくん